

2021年10月21日
全国港湾21発第36号

四役・中央執行委員
各 単組委員長
地区港湾議長(委員長)

全国港湾労働組合連合会
中央執行委員長 柏木 公廣



総選挙に向けた取り組みについて

10月8日開催の第2回中央執行委員会で、第49回衆議院選挙(10月19日公示、31日投開票)について、統一候補(野党一本化候補)の候補者を掌握し、推薦状や激布など準備を行うことを確認しました。また、10月18日開催した第3回常任中執会議で、年次方針に沿って、港湾労働者の要求で一致し、政策協定を締結し、推薦することを確認しました。制度要求実現のために、今度の総選挙に向けた取り組みを下記の通り指示します。

記

1. 全国港湾として、別添の候補者一覧表(立憲、共産、社民、れいわ)を作成しました。緑色の選挙区は野党が候補者を一本化した選挙区です(日本海地区港湾と四国港湾はすでに推薦を決定している)。
各地区港湾で推薦してもいいと判断される候補者を全国港湾書記局まで報告してください。
2. 各地区港湾で検討され、推薦が可能とする候補者と、全国港湾として別添の政策協定を締結し、推薦状と激布を送りますので、候補者事務所に届けてください。
3. 推薦を決定したら、候補者の当選のために奮闘をお願いします(取り組み内容については、各地区港湾で相談願います)。

以上

<添付> ① 候補者一覧表
② 政策協定書